

# 萩原町連区地域づくり協議会だより

みんなで考え、知恵を出し、参加する、新しいまちづくり



萩の花

発行日：令和3年11月1日

第87号

発行者：萩原町連区地域づくり協議会 一宮市萩原町萩原字河原崎79(萩原町出張所内) 電話 28-9009

## 一宮市100周年記念事業

### 夢と希望の花火大会～コロナ禍だからこそ上を向こう～



萩原町連区交通協議会 会長 平野吉廣

例年、萩原町連区交通協議会の活動の一環として、中島小学校で開催しております「ニコニコふれあいバス 記念感謝デー」は、新型コロナウイルス感染拡大防止により昨年に引き続き開催を中止しました。

今年は、一宮市100周年記念行事が多数予定されている中、コロナ禍のため多くのイベントが中止されている状況です。当協議会では「コロナ禍で思うようにいかないこんな時世だからこそ、少しでも夢と希望がもてるような、未来につなぐ大輪の花を夜空に咲かせたい。」という思いで花火大会を企画しました。

今回の花火大会は、多くの方々のご協力により開催できる運びとなり感謝申し上げます。

開催にあたっては、感染対策や人流制限を徹底した上で行いますので、皆様には、大変ご迷惑をお掛けいたしますが、記憶に残るような花火大会となれば幸いです。



**日時** 令和3年11月27日(土)  
18時30分より約1時間の予定  
※雨天・強風時は順延します。

**場所** 大和南中学校南側 田んぼの一角  
(進入禁止区域)

#### ◎鑑賞注意事項

- 打ち上げ場所に近寄らず、ご自宅付近でご覧ください。
- 打ち上げ場所の周辺は進入禁止になります。
- 駐車場や鑑賞場所の用意はしていません。  
※メッセージはFMいちのみや(76.5MHz)を通じて実況中継します。

## 2年ぶりに萩原公民館まつりを開催!

萩原公民館 成人学習部長 廣瀬守

本年度の公民館まつりは、新型コロナウイルス感染症拡大防止と来場される皆様の健康・安全を最優先に考え、感染リスクの大きい芸能グループの発表や飲食関係のイベント等を中止し、感染症対策を徹底して作品展示のみで開催します。



(令和元年の萩原公民館まつり)

- 1 開催日時** 令和3年11月7日(日) 午前9時30分～午後3時30分
- 2 会場** 萩原公民館
- 3 内容** 作品展示(文化グループ、個人、小中学生)

#### <来場される皆様にお願ひ>

- 開催日当日、自宅にて検温をし、発熱等体調に異常がある場合は来場をお控えください。
- 入館の際、感染予防のため、検温、消毒、マスク着用、入館票の記入にご協力をお願いします。
- 来場者の混雑が予想される時は、入場制限を行う場合があります。
- 愛知県に「緊急事態宣言」が発令された場合や一宮市の感染状況から、公民館まつりをやむをえず中止する場合があります。

## 富田方自主防犯パトロール隊



(代表) 副会長 滝 靖

平成 18 年、青色防犯パトロール隊が発足し翌年、青色パトロール車(参加者の車)を 4 名で、町内巡回を開始することになり、同年中には 15 名まで参加者が増えました。



当初は週 1 回、3 名乗車でスタートし町内の防犯パトロールをしました。平成 21 年、町内三輪自動車さんから「青色パトロール車」の貸与を受け、週 2 回から 3 回 23 名で運行しています。今の車は 2 台目の貸与車でドライブレコーダーもあり、町内の安全のために活動しています。又、児童・生徒の通学路の見守り隊の 16 名と共に毎日元気に活動しています。

## 長寿お祝い品を贈りました



ふれあい福祉部会長 花木達美

日頃は、地域づくり協議会ふれあい福祉部会にご理解、ご協力を賜りありがとうございます。私共ふれあい福祉部会一同は、地域の皆様のふれあいの場を作り安心、安全で元気のある町をめざしています。

今年も昨年につき新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、例年小学校屋内運動場で行われている「萩原町連区敬老会」は、中止となりました。そのため敬老対象者には、町内会のご協力を賜り長寿のお祝い品をお配りすることとなり、去る 10 月 3 日(日)に各町内会の公民館・集会所など町内ごとの配布方法で実施されました。萩原町全体では、75 歳以上の対象者は、施設入所者も含め 3,300 名ほどおみえになり毎年 100 名程度増えています。



(西御堂会館の様子)

最後になりますが、敬老対象者の皆様には、萩原町をいつも温かく見守って下さり感謝申し上げます。これからも、ご壮健にご活躍されますようお祈り申し上げます。

## 安心して充実した1日を過ごせるように



はぎわら生活介護センター 管理者 島田諭



東宮重地内のはぎわら生活介護センターは、障害のある方が通う障害福祉サービス事業所です。当事業所は常に介護を必要とされる方に対して、入浴サービスをはじめ、身の回りの介護を行うとともに、創作活動やレクリエーションなどの日中活動を行っています。利用される方は重度の障害をお持ちの方が多くいます。その方たちが安心して充実した 1 日を過ごせるように、そんな場所を目指してサービスを提供しています。



次号は 3 月 1 日号(予定)です。

まちづくりに関するご意見をおまちしております。FAX68-1222 広報広聴部宛